

※ 応募書類提出方法が変更となっておりますので、ご注意ください。※

第18回 一般社団法人日本泌尿器科学会ヤングリサーチグラントの公募について

一般社団法人日本泌尿器科学会ヤングリサーチグラントの公募（推薦）を下記要領により実施しますのでお知らせ致します。

公募（推薦）申込要領

1. 助成対象領域

泌尿器科学及び関連領域に関する基礎的・臨床的研究

2. 対象者

- (1) 対象領域で、独創的テーマに取り組み始めた研究者及び意欲的に取り組んでいる研究者であること。なお、申請者は、一般社団法人日本泌尿器科学会（以下「本学会」という。）正会員で、2024年3月31日現在で45歳以下でなければならない。
- (2) 単独・共同研究何れでも良いが、申請は単独とする。
- (3) 本助成金を過去に受領した研究者については、再度候補者として応募（推薦）できない。
- (4) 外国で行う研究は、対象外とする。

3. 応募（推薦）方法

自薦又は他薦とし、他薦の場合は、申請者の研究を指導している本学会専門医の資格を有する会員とする。

4. 研究助成件数

7 件

5. 研究助成金

1 件 50万円

6. 応募（推薦）書類 ※メールでの提出のみとし、郵送では受け付けない。

必要事項を記入した申請書（用紙は、本学会ホームページの会員専用ページからダウンロードする。）をPDF化し、メール添付にて、日本泌尿器科学会 学術委員会に送信する。（E-mail: gakujutsu@urol.or.jp）

申請書に字数や発表論文数等の制限が明記されている項目は、それを遵守し、字数制限については文末に合計文字数を記載すること。何れも超過した場合は審査対象外とする。

※ヒト検体の使用を含む研究に関しては、倫理事項について記載すること。

7. 応募（推薦）期間

2024年1月5日（金）～1月31日（水）17時メール着信締切り

8. 選考方法

本学会の学術委員会において選考の上、理事会で決定する。

9. 採否の通知

2024年3月中旬頃に応募者と推薦者宛に通知する。

10. ヤングリサーチグラントの交付式

2024年4月に執り行う予定。別途、応募者と推薦者宛に案内する。

11. 研究助成金の使途

- (1) 研究助成金は、申請書記載通りに使用することを原則とする。なお、学会参加のための旅費、学会参加費、個人の使用目的でのパソコン購入は認めない（但し、画像解析に使用する場合は、その旨を申請書に記載し、学術委員会の判断を仰ぐこと）。
- (2) 万一途中で使途を変更する場合には、その旨あらかじめ申し出て本学会学術委員会の承認を求めること。

12. 研究成果の報告

- (1) 交付された者は、第112回日本泌尿器科学会総会で、その研究成果を発表する。
- (2) 研究成果については、2025年1月31日（必着）までに研究の概要を800字～1,200字にまとめ、本学会学術委員長宛に報告書（Wordファイル）をメール添付にて提出すること。この報告書は、総会抄録集および泌尿器科学会会報に掲載される。
- (3) 本研究に関して発表の場合には“一般社団法人日本泌尿器科学会ヤングリサーチグラントの援助による”（Young Researcher Promotion Grant）旨書き添えて、別刷り一部を送付すること。

13. 応募書類および報告書提出先・問合せ先

一般社団法人日本泌尿器科学会 学術委員会 宛

TEL：03（3814）7921 / E-mail：gakujutsu@urol.or.jp